社会学演習Ⅰ

科目ナンバリング　SEM-301
必修　　2単位

潮田　道夫

1. 授業の概要（ねらい）

「グローバリゼーション」というフレームから現代を幅広く考察する。中国の台頭は続くのか？日本は衰退し続けるのか？これは日本だけでなく世界の硬派ジャーナリズムが追究し続けている問題である。広範な文献、記事、論説、映像を参照し最前線の動きを学ぶ。一定の理解が得られた段階で、われわれはグローバリゼーションにどう立ち向かっていけばよいのか、グループで検討する。

2. 授業の到達目標

グローバリゼーションには功罪の両面があることを学び、グローバリゼーションに立ち向かうための基礎力を獲得する。

3. 成績評価の方法および基準

平常の授業での発表・レポートを総合評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
授業中に紹介する。

5. 準備学修の内容

授業中に紹介する。

6. その他履修上の注意事項

演習への積極参加がαでありωである。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション、発表の分担など。
【第2回】　今そこにあるグローバリゼーション
【第3回】　国際金融
【第4回】　国際競争力
【第5回】　成長の終焉
【第6回】　円安・円高
【第7回】　資源問題①石油危機
【第8回】　資源問題②水
【第9回】　地域覇権
【第10回】　アラブの春とテロリズム
【第11回】　資源問題③シェール革命
【第12回】　欧州のグローバリゼーション
【第13回】　核問題
【第14回】　国際金融危機
【第15回】　まとめ